

# 摂津倉庫株式会社

## 2016 年度 環境活動レポート

(対象期間:2016年3月1日～2017年2月28日)

作成日： 2016年4月5日  
更新日：

摂津倉庫株式会社  
代表取締役社長 浅野 弘資

## 環境方針

### <環境理念>

人類のかけがえのない財産である地球環境を次世代へ引き継ぐため、私たちは地球社会の一員として、物流事業のあらゆる面で環境に配慮し、人と自然との共生を図り、社会の継続的発展に向け行動してまいります。

### <環境保全への行動指針>

1. 環境保全に関する法令を遵守します。
2. 電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の減量化、再資源化に努めます。
4. 水資源の節水に努めます。
5. 共同配送により、輸送に伴う環境負荷の低減を推進します。
6. グリーン購入やグリーン調達に努めます。
7. 環境教育や広報活動を通じて、環境保全の意識向上を図ります。
8. 事業所周辺の清掃活動の推進に努めます。

制定日： 2013年6月1日

改定日：

代表取締役社長 浅野 弘資

□組織の概要

(1) 名称及び代表者名

撰津倉庫株式会社

代表取締役社長 浅野 弘資

(2) 所在地

本社(エトワス) 大阪府大東市南新田1丁目3番13号

大東営業所 大阪府大東市緑ヶ丘2丁1番1号

門真1営業所 大阪府門真市島頭4丁目20番10号

深野営業所 大阪府大東市南津の辺町21番50号

布市営業所 大阪府東大阪市布市町4丁目1番23号

東大阪営業所 大阪府大東市南新田1丁目3番18号

中部営業所 愛知県小牧市小牧原4丁目104号

野田営業所 千葉県野田市泉2丁目1番3号

銚子(エトワス) 大阪府大東市栄和町15-15

二瀬龍(エトワス) 大阪府大東市住道1-1-8

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 総務次長 大木 久美 TEL : 072-870-7060

担当者 総務課長 西川 浩基 TEL : 072-870-7060

(4) 事業内容

総合物流業(倉庫・荷役・運送)、産業廃棄物収集運搬業(株式会社エトワス)

(5) 事業の規模

法人設立 1964年3月24日

資本金 3,000 万円

売上高 100 億円

	本社(エトワス)	大東	門真1	深野	
従業員 名	25 名	13 名	8 名	1 名	
延べ床面積 m <sup>2</sup>	1,624 m <sup>2</sup>	30,360 m <sup>2</sup>	6,398 m <sup>2</sup>	2,389 m <sup>2</sup>	
	布市	東大阪	中部	野田	
従業員 名	6 名	12 名	5 名	7 名	77 名
延べ床面積 m <sup>2</sup>	2,680 m <sup>2</sup>	19,000 m <sup>2</sup>	17,490 m <sup>2</sup>	8,910 m <sup>2</sup>	88,851 m <sup>2</sup>

受託した産業廃棄物の処理量

収集運搬量	0 t
-------	-----

車両台数(収集運搬車)

車種	台数	備考
4tトラック	12 台	
軽車両	1 台	
合計	13 台	

(6) 事業年度

3月~2月

□許可の内容

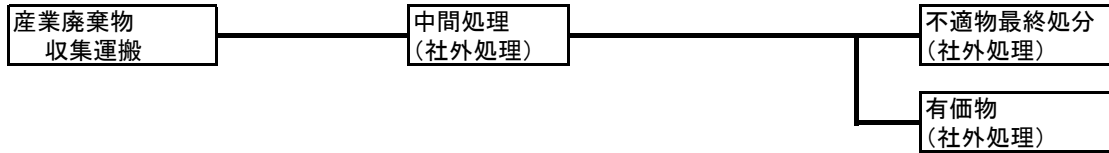
産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類									
					廃油	廃プラスチック	金属屑	紙くず	ガラスくず	ゴムくず	がれき類	木くず	繊維くず	動植物性残渣
大阪府	第02700015187号	平成26年4月15日	平成31年3月8日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

□処理料金

処理料金については、引取場所、品目等により異なりますので、㈱エトワス(電話:072-870-0101)までお問い合わせ下さい。

□ 廃棄物処理フロー

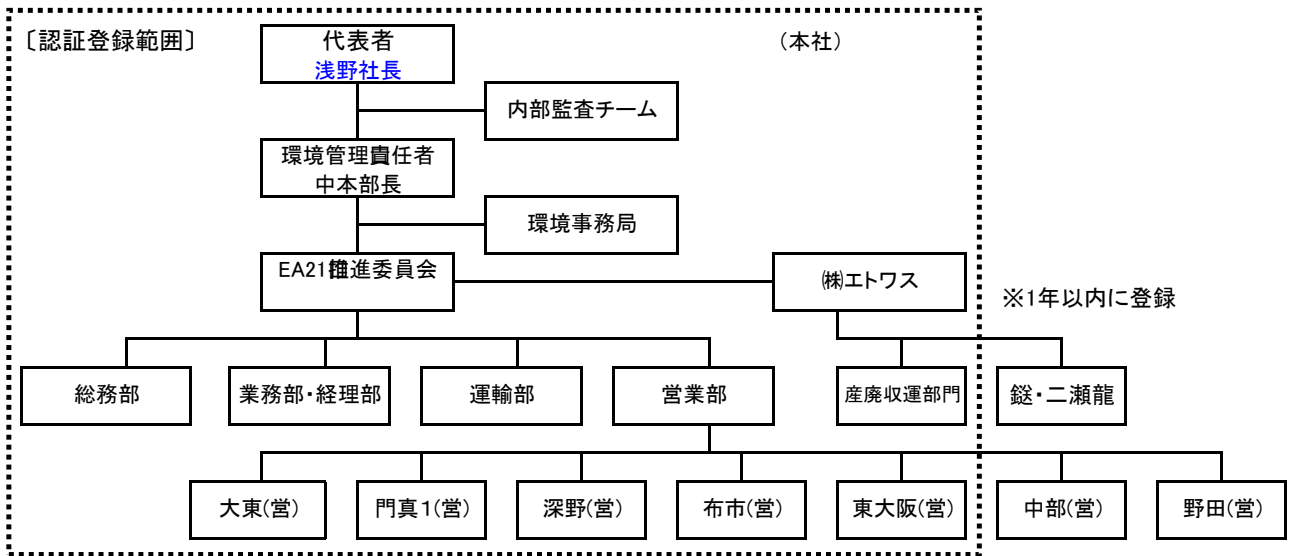


□ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 摂津倉庫株式会社 (株式会社エトワス)  
 対象事業所： 本社  
 大東営業所  
 門真1 営業所  
 深野営業所  
 布市営業所  
 東大阪営業所

対象外： 中部営業所  
 野田営業所  
 (貸倉庫等で、事業活動に関わらない施設、事業所は除いてる。)  
 銚・二瀬龍 (エトワス)

□ 組織図



□主な環境負荷の実績

項目	単位	2011年	2015年	2016年	
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	2,201,273	2,018,696	0	
受託廃棄物量	トン	271	210	0	
廃棄物排出量	Kg	38,320	43,039	1,000	
一般廃棄物排出量	Kg	35,520	42,039	0	
産業廃棄物排出量	Kg	2,800	1,000	1,000	
総排水量	m <sup>3</sup>	6,412	3,234	0	

※二酸化炭素排出係数 0.45 kg-CO<sub>2</sub>/kWh

□環境目標及びその実績

項目	年度	基準値	2015年	2016年		2017年	2018年
		(基準年)	実績	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	745,975	614,646	656,458	0	648,999	641,539
	基準年度比	2012年	82%	88%	0%	87%	86%
電力による二酸化炭素削減(大東営業所のみ)	kg-CO <sub>2</sub>	564,611	576,280	542,027	0	536,381	530,734
	基準年度比	2012年	102%	96%	0%	95%	94%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	889,114	1,176,009	844,658	0	835,767	826,876
	基準年度比	2012年	132%	95%	0%	94%	93%
液化石油ガス(LPG)による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	1,573	1,783	1,510	1,384	1,494	1,479
	基準年度比	2012年	113%	96%	88%	95%	94%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	2,201,273	2,368,718	2,044,653	1,384	2,022,640	2,000,628
一般廃棄物の削減	kg	35,520	36,705	33,389		33,389	33,034
	基準年度比	2012年	103%	94%	#VALUE!	94%	93%
産業廃棄物の削減	kg	800	1,000	640		560	544
	基準年度比	2012年	125%	80%	#VALUE!	70%	68%
水道水の削減	m <sup>3</sup>	3,377	2,702	3,039	0	2,972	2,904
	基準年度比	2012年	80%	90%	0%	88%	86%
水道水の削減(大東営業所のみ)	m <sup>3</sup>	3,035	2,301	2,670	0	2,670	2,610
	基準年度比	2012年	76%	88%	0%	88%	86%
グリーン購入の推進	%	—	76%	50%	#DIV/0!	55%	58%
収集運搬における環境配慮	行動目標						

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	次年度の取組	取組結果とその評価
<b>電力による二酸化炭素削減</b>			
数値目標		上方修正	大幅に削減できている。 全体の節電に対する意識も確立出来ており、今後も継続して削減につなげていく。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20°)	○	継続	
・不要照明の消灯	○	継続	
・ノー残業デーの実施	○	強化	
・クールビズ、ウォームビズの実施	○	継続	
<b>電力による二酸化炭素削減(大東営業所のみ)</b>			
数値目標	×	変更なし	既存荷主の業務拡大により照明を増設しました。 それにより消費電力が増加。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20°)	○	継続	
・不要照明の消灯	○	継続	
<b>自動車燃料による二酸化炭素削減</b>			
数値目標		変更なし	急発進・急ブレーキを避けるようドライバーへの定期教育を行い、エコドライブを推進している。 車両の燃料電池車への入替等、二酸化炭素削減の取り組みが出来ている。
・アイドリングストップ	○	継続	
・エコドライブの実施	○	強化	
・燃費の管理	○	継続	
<b>液化石油ガス(LPG)による二酸化炭素削減</b>			
数値目標	×	変更なし	LPガスの使用に関しては、主に給湯器の使用になるので、設定温度やスイッチのこまめなオン/オフに今後も取り組み、使用量の削減につなげたい。
・給湯器などのスイッチをこまめに消す	○	継続	
・給湯器の温度は高めに設定しない	○	継続	
<b>一般廃棄物の削減</b>			
数値目標		変更なし	2014年12月より新規荷主により廃棄物量が増加している。
・分別の徹底	△	継続	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	継続	
・帳票見直しによる印刷物の削減	△	継続	
<b>産業廃棄物の削減</b>			
数値目標		変更なし	基本廃棄物ができる事業所ではないが、破損したパレット等は廃棄せず修理し、再利用して引き続き削減に努める。
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	継続	
・リサイクル業者の開拓	△	継続	
・パレット破損の補修	○	継続	
<b>水道水の削減</b>			
数値目標		変更なし	既存荷主の業務拡大による水道利用者増により、計画より増。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	継続	
・節水弁取り付け	×	継続	
・自動水栓取り付け	×	継続	
<b>水道水の削減(大東営業所のみ)</b>			
数値目標	○	変更なし	節水の意識が浸透しており、削減が出来ている。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	継続	
・節水弁取り付け	×	継続	
・自動水栓取り付け	△	継続	
<b>グリーン購入の推進</b>			
数値目標	○	変更なし	全事業所においてグリーン購入が定着しつつある。
・有害性の少ない資材の購入	○	継続	
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	継続	
・燃費のよい自動車の採用	○	継続	
・事務用品グリーン購入比率向上	○	継続	
<b>収集運搬における環境配慮</b>			
数値目標			全事業所においてグリーン購入が定着しつつある。
・積み込み時に騒音を立てない	○	継続	
・積み忘れをしない	○	継続	
・汚した場合は清掃を行う	○	継続	
・休憩時等の停車時はアイドリングス	○	継続	
・エコドライブの実施	○	強化	

**□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無**  
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業
0	購入品
フロン排出抑制法	業務用空調機
消防法（建物防火管理）	倉庫
消防法（危険物）	インタンク
0	車輜
0	車輜

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

**□代表者による全体の評価と見直し**

環境配慮の取組みとして、本社、本社倉庫の照明をLEDに、また空調機についても省エネタイプに変更し、電力による二酸化炭素削減は大きく目標を達成することが出来た。しかし、大東営業所に関しては、5月より新規荷主の業務開始により目標達成とは至らなかった。今後は、荷主様へ削減への取組みに関する協力要請を行っていく。

自動車燃料による二酸化炭素削減に関しては、グリーン経営の取組みと並行してCO2排出量・燃費の管理を実施した。ガソリンの使用量に関しては、社用車に燃料電池車であるミライを導入する等、使用量削減の取組みができた。ドライバーに対しても教育を行い、エコドライブ等の取組みを行ったが、車両の増車により目標達成は出来なかった。今後もドライバーの教育を中心に取組み、目標達成に向けて努める。